国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

同時発表:東北地方整備局酒田河川国道事務所

令 和 ８ 年 ５ 月 28 日
水管理・国土保全局防災課

佐々木国土交通副大臣が総合水防演習に参加します

～最上川下流・赤川総合水防演習（５月 31 日）～

佐々木国土交通副大臣は、５月31日（日）に行われる「最上川下流・赤川総合水防演習」に参加し、水防工法を視察するほか、水防活動に従事されている水防団の皆様へ激励を行います。
10時00分頃より、佐々木国土交通副大臣のぶら下がり取材を行います。

総合水防演習は、水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体の参加による地域社会全体の防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力のさらなる向上を図ることを目的に、水防月間の中核行事として、毎年開催しているものです。
最上川下流・赤川総合水防演習では、水防工法訓練や、新しい防災気象情報の警戒レベルに応じた地域住民の避難訓練、多様な関係機関との連携による救助訓練を行います。

【演習の概要】

●日　時：令和８年５月31日（日）９時00分　～　11時30分（予定）

●場　所：山形県酒田市下瀬地先（最上川右岸　出羽大橋下流河川敷）

●内　容：水防工法訓練、救助訓練　等

●主　催：国土交通省東北地方整備局、山形県、最上川下流・赤川流域５市町（酒田市、鶴岡市、三川町、庄内町、遊佐町）

●佐々木国土交通副大臣ぶら下がり取材：時刻は10時00分頃を予定（体験水防終了後５分間程度）
※ぶら下がり取材の詳細は、当日報道受付（別紙１～３参照）にて、お知らせします。
また、当日の進行状況により時間が前後する場合があります。
※気象状況等によりぶら下がり取材等が取り止め又は時刻変更となる場合があります。
※気象状況等により演習が中止となる場合があります。
その場合は東北地方整備局　酒田河川国道事務所ホームページにより、ご案内いたします。
ホームページアドレス　https://www.thr.mlit.go.jp/sakata/

【取材にあたっての留意事項】

●別紙１「取材申込書」参照

【本件全般に関する問合せ先】
水管理・国土保全局防災課災害対策室　宮本（みやもと）・平野（ひらの）
TEL 03-5253-8111（内線 35-822・35-824）、03-5253-8461（直通）
【現地の取材に関する問合せ先】
東北地方整備局酒田河川国道事務所　河川担当副所長　佐藤（さとう）、河川管理課長　猪熊（いのくま）
TEL 0234-27-3331（内線 204・331）

（別紙１）

取　材　申　込　書

取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。
メール送信期限：令和８年５月 29 日（金）12：00 まで
メール送付先：国土交通省　東北地方整備局酒田河川国道事務所　河川管理課　猪熊（いのくま）
メールアドレス：inokuma-s82ac●mlit.go.jp
※メール送付の際は、上記の●を＠に変更していただきますようお願いいたします。

※取材にあたっての留意事項について

１．演習実施中は、会場内カメラ撮り可。
２．会場入場に際しては、一般駐車場をご利用ください。
３．入場の際には、記者証又は社員証の提示を求めることがあります。
４．報道関係者は、当日会場入口にて受付をお願いします。
５．訓練会場では、社名入りの腕章を着用願います。
６．訓練に支障のない範囲で撮影取材が可能です。撮影場所など係員の指示があった場合には、その指示に従って下さい。
７．気象状況等により会見等が取り止め又は時刻変更となる場合があります。
８．気象状況等により演習が中止となる場合があります。その場合は東北地方整備局　酒田河川国道事務所ホームページにより、ご案内いたします。
ホームページアドレス https://www.thr.mlit.go.jp/sakata/
９．取材にあたってご不明な点等ありましたら、５月 29 日（金）12：00 までに記者発表資料に記載の問合せ先までご連絡をお願いします。

◆報道機関名
◆取　材　者
１）代表者 ２） ３）
◆連絡先（代表者の連絡先）

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入して下さい。
※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

【取材当日の連絡・問合せ先】

・国土交通省　東北地方整備局酒田河川国道事務所　副所長　佐藤（さとう）　禎夫（さちお）
携帯番号　090-3366-3716

・国土交通省　東北地方整備局酒田河川国道事務所　河川管理課長　猪熊（いのくま）　茂（しげる）
携帯番号　090-3366-3904

（別紙２　会場位置図）


最上川下流・赤川総合水防演習
会場案内図


駐車場　及び　会場内経路案内図

（別紙３　報道受付位置図）

※報道受付で記帳の上、自社の「報道」腕章を着用していただきますよう、ご協力お願いいたします。

令和８年度　最上川下流・赤川総合水防演習　会場図



防災展・物産展・車両展示（8:00~14:00）

【防災展】
① 自衛隊山形地方協力本部
② 「川の防災情報」（河川情報センター）
③ 東北地方整備局 酒田河川国道事務所
④ 東北地方整備局 山形河川国道事務所
⑤ 東北地方整備局 新庄河川事務所
⑥ 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
東北地方整備局 月山ダム管理所
⑦ 山形地方気象台
⑧ 山形県（河川･砂防情報など）
⑨ 山形県警察 酒田警察署
⑩ 流域２市３町の消防団の活動紹介
⑪ 酒田市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）
⑫ 株式会社テイデイイー
⑬ 株式会社セフティ両羽（株式会社 寺田ポンプ製作所）
⑭ 因幡堰土地改良区
⑮ 株式会社両羽
⑯ 一般社団法人リバーテクノ研究会
⑰ 有限会社本間商会（帝商 株式会社）
⑱ 株式会社ダイワテック
⑲ 日本赤十字社山形県支部
⑳ 一般社団法人東北測量設計協会
㉑ 公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会
㉒ 東北電力ネットワーク株式会社酒田電力センター
㉓ NTT東日本株式会社山形支店
株式会社ドコモCS東北山形支店
㉔ ＫＤＤＩ株式会社東北総支社
㉕ ソフトバンク株式会社
㉖ 楽天モバイル株式会社
㉗ 株式会社日立製作所
㉘ 株式会社パスコ
㉙ 八千代エンジニヤリング株式会社
㉚ ミズノ株式会社

【物産展】
㉛ 庄内観光コンベンション協会
庄内おこし（三川町）
㉜ 酒田市
酒の大泉

※展示ブース・内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

テント席のご案内

- A 演習本部席・来賓席
- B 進行班
- C 水防団席
- D 一般席
- E 演習参加者席

組織図

総指揮者：酒田市水防団長

- 旗手隊長：酒田市水防団
- 旗手隊：4市町水防団
- ラッパ隊：酒田市水防団
- 半鐘隊：庄内町水防団
- 国旗掲揚隊：遊佐町水防団

第１大隊（副指揮者）：大隊長／鶴岡市水防団

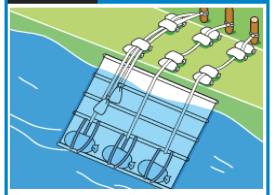
第１中隊	第２中隊
中隊長／三川町水防団	中隊長／鶴岡市水防団
シート張工	月の輪工
第１小隊 三川町水防団	第１小隊 鶴岡市水防団
第２小隊 三川町水防団	第２小隊 鶴岡市水防団
第３小隊 鶴岡市水防団	第３小隊 鶴岡市水防団
第４小隊 酒田市水防団	第４小隊 鶴岡市水防団

第２大隊（副指揮者）：大隊長／酒田市水防団

第３中隊	第４中隊
中隊長／庄内町水防団	中隊長／遊佐町水防団
積土のう工／三角水のう工	釜段工
第１小隊 庄内町水防団	第１小隊 酒田市水防団
第２小隊 庄内町水防団	第２小隊 酒田市水防団
第３小隊 遊佐町水防団	第３小隊 酒田市水防団
第４小隊 遊佐町水防団	第４小隊 酒田市水防団
第５小隊 酒田市水防団	

本日実施される水防工法

洗掘防止工　シート張工



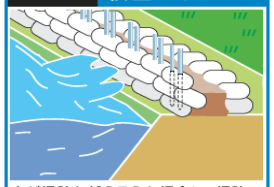
水の流れで、堤防が削り取られるのを防ぐとともに、堤防への水の浸透を防ぎます。防水シートの下部に土のうの重しをつけて使用します。

漏水防止工　月の輪工



堤防の裏側などに漏水した水が噴き出している場合に、土のうを半月型に積んでいき、その中に水をためることで、水圧で漏水口が拡がるのを防ぎます。堤防に近い場所での漏水に用います。

越水防止工　積土のう工



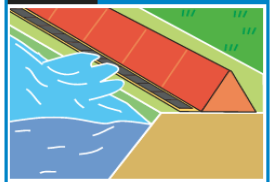
水が堤防を越えそうな場合に、堤防の上に土のうを積み、川の水が堤防を越えるのを防ぎます。

漏水防止工　釜段工



堤防の近くの平場などに漏水した水が噴き出している場合に、漏水の噴出口を中心に土のうを積み上げて水をたくわえ、その水圧によって噴出をおさえます。堤防から少し離れた場所での漏水に用います。

越水防止工　三角水のう工



水が堤防を越えそうな場合に、堤防の上に三角水のうのシートを敷設後、水を注入し膨らませることで越水を防ぎます。

高めよう！防災意識
5月は水防月間です

国土交通省では、毎年5月を「水防月間」と定め、気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害に対し、流域全体を俯瞰し、あらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「流域治水」の実効性を高める重要な取組の一つとして、水防訓練や水防活動のPR、水防意識の高揚に努めております。

洪水から地域を守る、一人一人の防災意識。

令和８年度

最上川下流・赤川 総合水防演習

日時 令和８年 **5/31**（日） 9:00～　入場無料

場所 山形県酒田市下瀬地先（出羽大橋 下流）

注意!! 当日、通行止区間があります。
※ 現場の誘導員に従ってご来場ください。



主な実施内容

実践さながらの訓練を見てみよう！

東北6県持ち回りで開催される総合水防演習は、2018年開催の「最上川中流総合水防演習」から、8年ぶりの山形開催となります。タイムラインに基づいた実践的な訓練実施により、緊迫感のある東北最大級の総合水防演習です。万一の水害に対応できる知識と防災意識を高める絶好の機会です。ぜひご来場ください！





水防工法訓練

シート張り工／月の輪工／釜段工／積み土のう工
（流域市町の水防団による各種水防工法訓練）





総合防災訓練

自主防災訓練（住民による避難訓練、簡易水防等）
人命救助・救護訓練／ライフライン復旧訓練
堤防応急復旧訓練／緊急輸送訓練
内水排除訓練（排水ポンプ車による排水作業等）



同時開催 8:00～14:00（予定）

防災知識を楽しく学ぼう！ **防災展**







※写真は過去開催のもので、実際の展示と異なる場合があります。

地元の銘品あります！ **物産展**



流域治水

YouTube Live

お問い合わせ

国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所
山形県酒田市上安町1-2-1
TEL.0234-27-3331㈹
www.thr.mlit.go.jp/sakata/

主催 最上川下流・赤川流域5市町（酒田市・鶴岡市・三川町・庄内町・遊佐町） 山形県 国土交通省 東北地方整備局